

二〇一九年度

関西の福澤山脈

「福澤山脈」と呼ばれる福澤諭吉の門下生たちと関西との関係を考察する本講座では、経済、経営のみならず教育、文化を対象を拡げ、関西の各地で活躍した人物を取り上げます。関西発で各地へ事業展開をしていく「福澤山脈」の活力の源に迫ります。



受講生募集

11月11日(月) 12:00受付開始

全4回

第1回

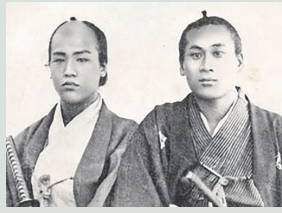
2019年

12月7日(土)

明治初期福澤諭吉の
洋学校支援と慶應義塾分校
―旧「智」から新「智」へ―

慶應義塾福澤研究センター 教授
西澤 直子

福澤諭吉は明治初期、松山棟庵や浜口儀兵衛による和歌山の共立学舎、三田の白洲退蔵らによる学校設立等、関西の洋学校に対して協力を惜しまなかった。
また明治6、7年になると、関西に荘田平五郎、城泉太郎らが活躍した慶應義塾の3つの分校が作られる。彼はこれらの学校に何を期待したのか考えてみたい。



新たな智の伝播に尽力
松山 棟庵・小幡 篤次郎

松山(右) 天保10~大正8(1839~1919)年。
小幡(左) 天保13~明治38(1842~1905)年。
松山は医師。小幡は慶應義塾長。
ともに慶應義塾を支え、洋学振興に尽力した。

第2回

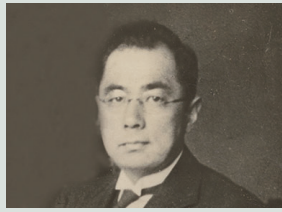
2020年

1月11日(土)

小泉信吉・信三父子と
『気品』と『帝室論』

慶應義塾福澤研究センター 准教授
都倉 武之

福澤の信頼厚く塾長を務めながら若くして没した紀州出身の小泉信吉。晩年の福澤に接し、経済学者、塾長、そして戦後は皇太子(現上皇)教育を担当する信吉の子・信三。この両者が「平成流」皇室の性格付けに影響を与えた側面があるのではないかと。さらに両者を介して福澤の影響は、このような視座を論じてみたい。



唯一の親子二代の塾長
小泉信吉・信三 (写真は信三)

信吉 嘉永2~明治27(1849~1894)年。
信三 明治21~昭和41(1888~1966)年。
信吉は慶應義塾大学部創設時の塾長。
その子信三は戦時下の塾長。戦後皇太子(現上皇)の御教育参与を務めた。

第3回

2020年

2月8日(土)

武藤 山治
―「独立自尊」を實踐し、
紡績王国を築いた企業家―

大阪大学 名誉教授
宮本 又郎

武藤山治は、鐘淵紡績の経営者として、慶應義塾や米國で学んだ合理的思考、ヒューマンズの影響を受けて、生産の合理化に取り組み一方、経営家族主義を唱え、従業員の福利厚生に充実を注いだ。晩年には、「自由主義社会の建設」を掲げて政界に進出した。「日本の経営の祖」とも言われるこの武藤山治の歴史的意義をお話することにした。



日本の経営の祖
武藤 山治

慶応3~昭和9(1867~1934)年。
実業家、政治家、鐘淵紡績社長他歴任。
従業員の福利厚生を重視する家族主義的な経営を實踐。
公益社団法人国民會館 所蔵

第4回

2020年

3月28日(土)

摂州三田藩の人々と
福澤諭吉

慶應義塾大学 名誉教授
小室 正紀

摂州三田藩出身の旧士族たちは、福澤の影響を受け、実業に進む者が多かった。神戸における市街地開発や牧場計画、貿易商社「三志摩三商會」の設立、横浜正金銀行の経営への参画、「赤心社」を組織しての北海道開発など、多方面にわたった彼らの活動を考えてみたい。



福澤に心酔した旧三田藩主
九鬼 隆義

天保8~明治24(1837~1891)年。
摂州三田藩最後の藩主。
福澤諭吉の文明思想を信奉し、洋学教育や様々な実業に挑戦。
福澤は、その高貴な人柄を愛した。
三田人物誌より転載

*所蔵情報が特記されていないものは、すべて慶應義塾福澤研究センターの所蔵品である。

■開催時間: 14:00~16:00(開場13:00)
■会場: 慶應大阪シティキャンパス
■募集定員: 70名

■申込方法: Web申込またはFAX・郵送申込
<http://www.korc.keio.ac.jp/> FAX:06-6359-5548

■申込締切: 随時受付 ※定員になり次第、締切

■受講料: 全4回一括申込 7,000円(税込み) (各回申込み1枚につき2,000円(税込み))



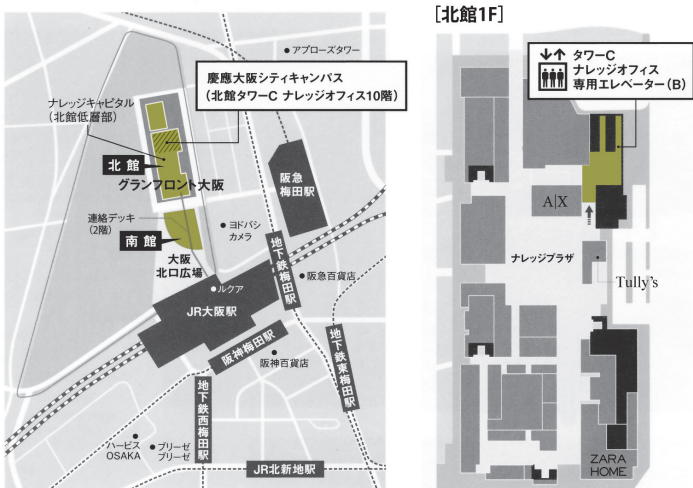
慶應大阪シティキャンパス

会場・お問合せ先

慶應大阪シティキャンパス (KOCC) 事務局

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1
 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル 北館タワー-C 10階
 TEL : 06-6359-5547 (平日 9:30~17:30)
 FAX : 06-6359-5548
 URL : <http://www.korc.keio.ac.jp/>
 E-Mail : keiokorc@info.keio.ac.jp

JR大阪駅、阪急梅田駅、阪神梅田駅、地下鉄梅田駅・西梅田駅・東梅田駅より徒歩。
 北館タワー-C1階のオフィスエントランスよりナレッジオフィス専用エレベーター(B)で10階へ。
 ※キャンパスには駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



福澤研究センター講座

申込登録から講座受講までの手順

① 申込み登録

FAX申込: 下記に必要な事項をご記入の上お送りください
FAX 06-6359-5548

Web申込: 下記URLまで (11月11日(月)12:00より受付開始)
<http://www.korc.keio.ac.jp>

お問合せ: 慶應大阪シティキャンパス事務局
06-6359-5547 (平日9:30~17:30)

② 受講料請求書を受領

申込登録を事務局が確認後、事務局より請求書を郵送にてお送りいたします。

③ 受講料の支払い(受講確定)

請求書に記載の指定期日までに指定口座へお振込みください。
 ご入金は、必ず受講申込書に記載されたお申込者様の名義でお願いいたします。
 (振込手数料はご負担願います。クレジット決済のお取扱いはございません。)

④ 受講決定通知(受講券)を受領

事務局でご入金を確認後、「受講決定通知(受講券)」を郵送にてお送りいたします。

⑤ 当日、講座を受講

必ず「受講決定通知(受講券)」をご持参ください。

【注意事項】

- 請求書に記載の指定期日までに振込ください(振込手数料はご負担願います)。
- ご入金は、必ず申し込みの際に記入されたお申し込み者様の名義でお願いいたします。
- 未使用分の受講券の払い戻しや、一旦納入された受講料は返金できませんので予めご了承ください。
- 受講券は福澤研究センター講座の該当する講義に限り有効となります。
- 原則として、受講券発行後の講義受講日の変更はできませんが、同講座の他講義日の定員に空きがある場合限り、講義日の振替が可能です(各回申込の場合)。
 振替を希望される場合は、必ずKOCC事務局へご連絡ください。

慶應大阪シティキャンパス

福澤研究センター講座 受講申込書

年 月 日 申込

| 全講演一括申込 【7,000円(税込み)】 | | | |
|-----------------------|--------------------|-------------------|---|
| 一括 (全4回) | 2019年 12月7日(土)~ | 2020年 3月28日(土) | 枚 |

| 各回申込み 【@2,000円(税込み)】 | | | |
|----------------------|-------|--------------------|---|
| 第1回 | 西澤 直子 | 2019年 12月 7日(土) | 枚 |
| 第2回 | 都倉 武之 | 2020年 1月11日(土) | 枚 |
| 第3回 | 宮本 又郎 | 2020年 2月 8日(土) | 枚 |
| 第4回 | 小室 正紀 | 2020年 3月28日(土) | 枚 |

| | |
|------|---|
| 合計金額 | 円 |
|------|---|

フリガナ

申込者名
 (個人・企業団体等)

住所 〒

都 道
 府 県

TEL ()

FAX ()

E-mail

【個人情報の取扱いについて】 お申し込みにあたり、お客様からいただいた氏名、住所等の個人情報は本講座の開催に関するご連絡および慶應義塾からのご案内をお送りする目的でのみ使用し、原則として第三者に開示いたしません。なおご提供いただいた情報に関するお問い合わせは慶應大阪シティキャンパス事務局までお願いいたします。